

会議資料 1

「明日の熊野川整備のあり方」

発表に至る経緯と概要

1. 「明日の熊野川整備のあり方」の経緯

熊野川懇談会では河川整備計画原案の審議にあたり、流域の現状を知る必要から河川管理者等からの説明だけでなく、各地の現状を視察するとともに、流域内6箇所ですべて「熊野川を語る会」を開催し、流域住民の方々の熊野川に関する想いや意見を直接聴いてまいりました。

これらの活動をとおして理解した流域の現状を踏まえ、懇談会では河川整備計画の原案に対する審議に入る前に、流域全体からの視点で流域の課題を整理し、専門家の立場から意見や解決の方向を示しておく必要があるとの認識に達しました。

このことは河川整備計画原案の審議だけでなく、熊野川に係わる流域の人々にとっても有益であると考えられ、そのため熊野川懇談会ではこの内容を、熊野川の直轄管理区間の「河川整備計画の原案」の作成にあたり留意すべき点とともに「明日の熊野川整備のあり方」にとりまとめ、発表することとしました。

2. 作成の目的

「明日の熊野川整備のあり方」の作成の目的は以下のとおりです。

< 作成の目的 >

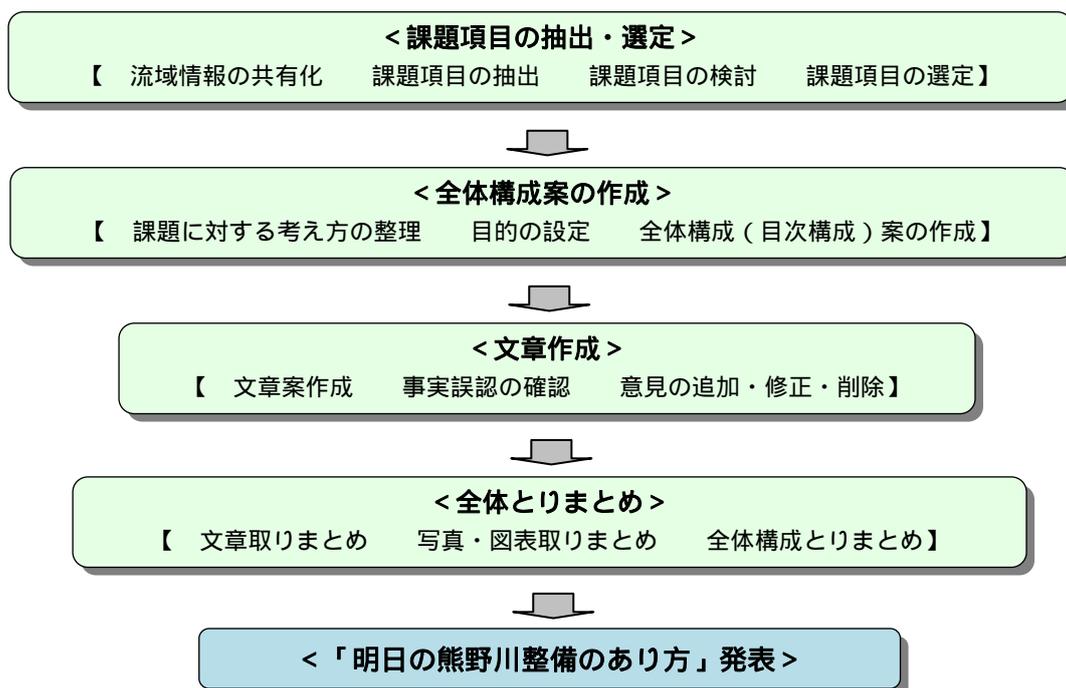
熊野川流域の現状を整理し、河川管理者や市町村、その他団体が今後熊野川の整備や活用、自然・文化環境の保護・保全等を行う際に直面するであろう課題に対して、問題解決の一助となるよう専門家の立場から意見を述べその方向を示す。

河川整備計画原案の作成にあたり、留意すべき点や考え方の基本的な方向を示す。

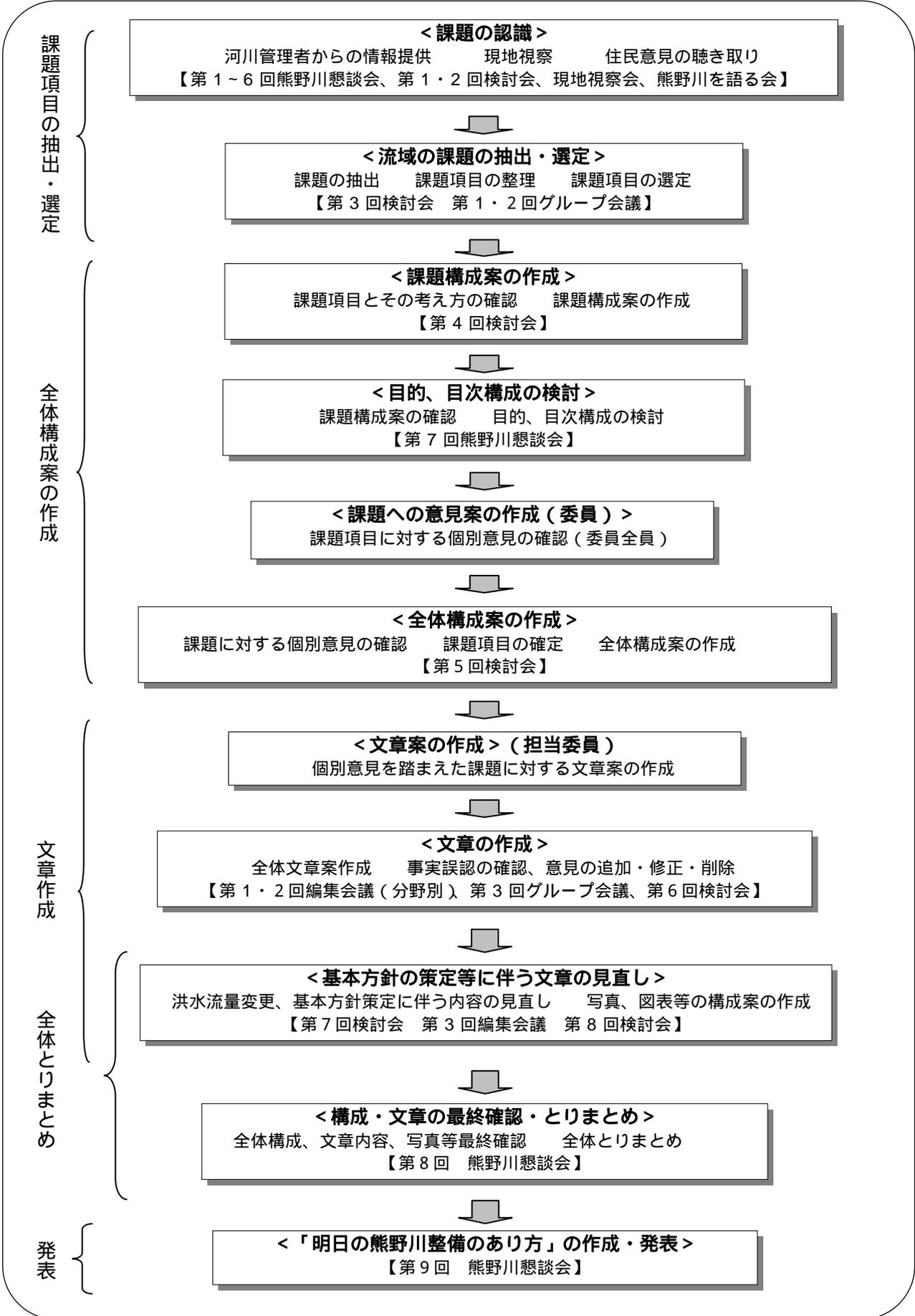
流域住民に熊野川に関する情報を提供する。

3. 「明日の熊野川整備のあり方」の作成の手順

「明日の熊野川整備のあり方」の作成手順は、以下の通りです。



< 図 「明日の熊野川整備のあり方」発表に至るまでの審議経過 >



4. 構成

(1) 全体構成

「明日の熊野川整備のあり方」は、目的の内容に合わせて以下の構成となっております。

< 全体構成 >

・はじめに

・熊野川の流域の概要

・現状と課題

1. 治水の現状と課題
2. 利用・利水の現状と課題
3. 自然環境の現状と課題
4. 社会環境の現状と課題

・整備計画の策定に向けて

1. 熊野川のあるべき姿と目指すべき方向について
2. 整備計画原案策定における留意点
 - (1) 治水における留意点
 - (2) 利用・利水における留意点
 - (3) 自然環境における留意点
 - (4) 社会環境における留意点
 - (5) 猿谷ダムにおける留意点

・まとめ

資料集

用語集

(2) 「明日の熊野川整備のあり方」目次構成

明日の熊野川整備のあり方の目次構成は以下のとおりです。

「明日の熊野川整備のあり方」の目次構成	
<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに ・熊野川流域の概要 ・流域の現状と課題 1．治水の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> 1.1 現状 1.2 課題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 目標流量の設定 (2) 段階整備 (3) ダム貯水池群の運用の基本的考え方 (4) 森林管理、治山の総合的推進 (5) 浸水被害の軽減のために <ul style="list-style-type: none"> ソフト対策 ハード対策 (6) 流砂・河床変動、海岸侵食 <ul style="list-style-type: none"> 流砂・河床変動 海岸侵食 (7) 地震・津波に備える (8) 流域連携とソフト対策 2．利用・利水の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> 2.1 現状 2.2 課題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 都市用水の展望 (2) 農業用水の展望 (3) 発電用水の適正な運用 (4) 観光舟運の活性化 (5) 漁業 (6) 正常流量 3．自然環境の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> 3.1 現状 3.2 課題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 濁水の長期化・発生源対策 (2) 水質の劣化(大腸菌対策)・下水処理施設の整備 (3) 流砂と河川形状および河川敷と河岸の植生管理 (4) 生息生物(植物・魚類)の把握と外来魚対策 (5) 地域特性を活かした多自然川づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 4．社会環境の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> 4.1 現状 <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域振興 (2) 歴史・文化 (3) 景観 4.2 課題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域振興 <ul style="list-style-type: none"> 流域の産業振興と経済基盤の強化 地域を持続的に維持・管理する担い手の確保と育成 流域住民の交流・連携の強化 (2) 歴史・文化 <ul style="list-style-type: none"> 歴史と伝承の調査 歴史文化の継承方策 資産の保全と復元 魅力発信の手だて ふさわしい川づくりの理念を (3) 景観 <ul style="list-style-type: none"> 人工建造物の景観整備 クリーンな熊野川 自然林の保全と復元 世界遺産にふさわしい景観形成 ・整備計画の策定に向けて <ul style="list-style-type: none"> 1．熊野川のあるべき姿と目指すべき方向について 2．整備計画原案策定における留意点 <ul style="list-style-type: none"> (1) 治水における留意点 (2) 利用・利水における留意点 (3) 自然環境における留意点 (4) 社会環境における留意点 (5) 猿谷ダムにおける留意点 まとめ 「明日の熊野川整備のあり方」について 資料集 用語集